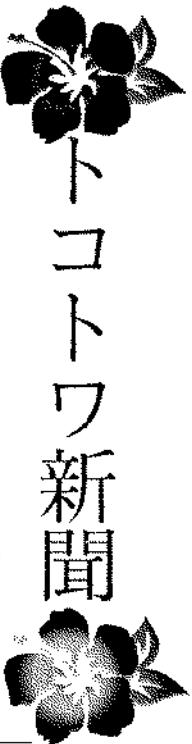


トコトワ新聞



純正律（純正訓）音楽の勧め

純正律とはあまり聞き慣れない言葉だと思いますが、平均律の対極にあるものだと言われると、何となく理解できるのではないでしょうか。ドビッキーによつて、広まつた平均律が、その全盛期を迎えた日うとしていた明治時代に、西洋音楽を取り入れた日本は、平均律を当然のことく受け入れました。ドビッキー以前は西洋でも、いろいろな調律があり、数学で有名なピタゴラスによるピタゴラス調律なども好まれて用いられていました。かの有名なモーツアルトは平均律を極端に嫌い、自分の曲を平均律で演奏するやつは殺してやるとまで言つたという話が伝わっています。モーツアルトはミーントーン（中間調律）という調律を用いました。現在モーツアルト音楽療法というものがありますが、その音楽が平均律では、何をか言わんやであります。ちなみに、平均律とは、オクターブを平均的に狂わせたものなのです。従つて平均律のドミソは濁つた音になります。例えば純正律のミと比べてみると、100分の2違ひができるそうです。100分の2など大したことのないようと思われますが、人間の耳は精妙なものでその違いはきちんと聞き分けられます。最近、癒し

の音楽と銘打つて沢山のCDが発売されていますが、効果のほどはどうなのでしょうか。純正律で

つくられたCDは癒しを目的にしたものではないので、ごく一部の人々以外にはあまり知られていないくて残念なのですが、その効果は相当なもののが期待できるようです。アーユルヴェーダには痛みに対する処方箋はないと聞いていますが、純正律

による音楽は、痛みに対しても驚くべき効果があるようです。というのも、自然の倍音を基にした純正の調べは何よりも身体の細胞が喜ぶからです

蒙古に伝わるホーメイという歌い方もこの自然の倍音を利用して身体全体に響くような歌い方です。その気になって探してみれば、世界中に素晴らしい音楽が満ちあふれています。特に癒しの

音楽と銘打つていらないもののなかにすばらしいものができます。世に音楽の評論家ほど当てにならないものはありません。自分の耳で確かめるのが一番良いと思います。純正調の音楽の扉は自分

とでしょう。

開けてみて下さい。そこには、サラスヴァーティーのすばらしい天国的な響きの音の世界があることがあります。世に音楽の評論家ほど当てにならないものはありません。自分の耳で確かめるのが一番良いと思います。純正調の音楽の扉は自分とです。そして、そして七月十二日より再びデイケアでリハビリをして頂ける迄に回復する事が出来、看護婦さんに（この回復ぶりの）秘訣は？と逆に質問をされる程です。

この二ヶ月の間に沢山の出会いがありました。訪問入浴でお世話をされたお二人、ヘルパーさ

『アイシティマス エンジンパワーアップ』

（2002年8月号トコトワコスミックアカデミー大阪）